



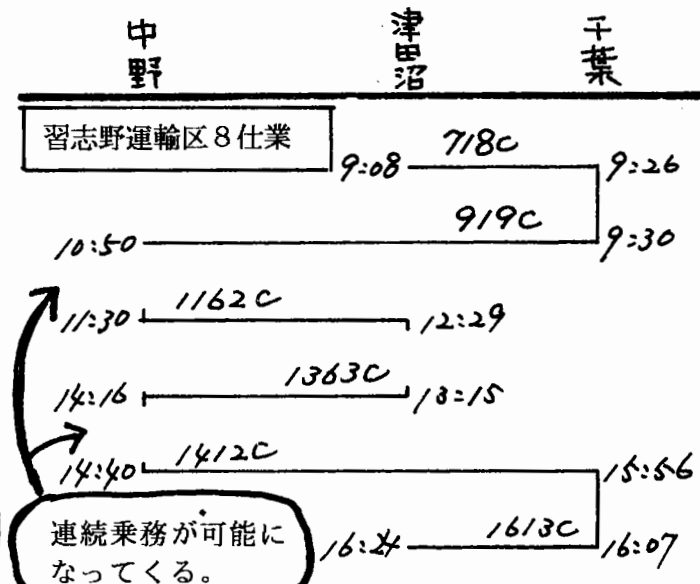
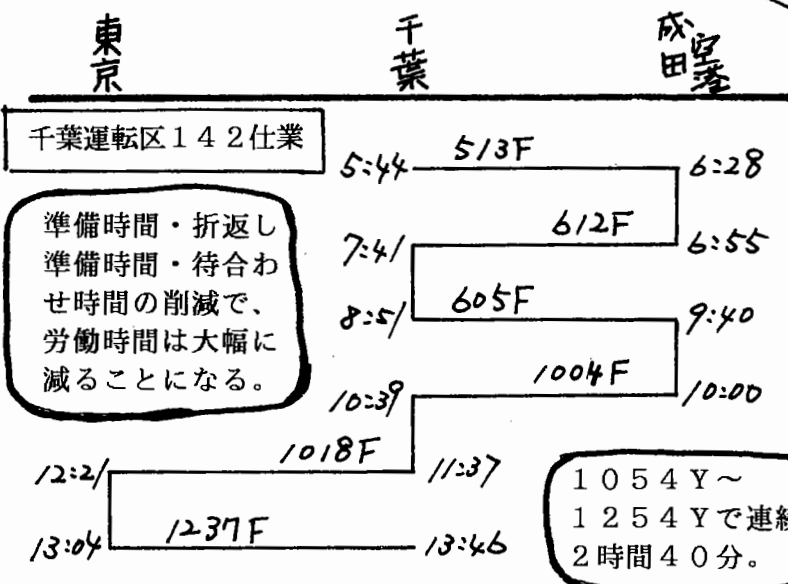
日勤労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

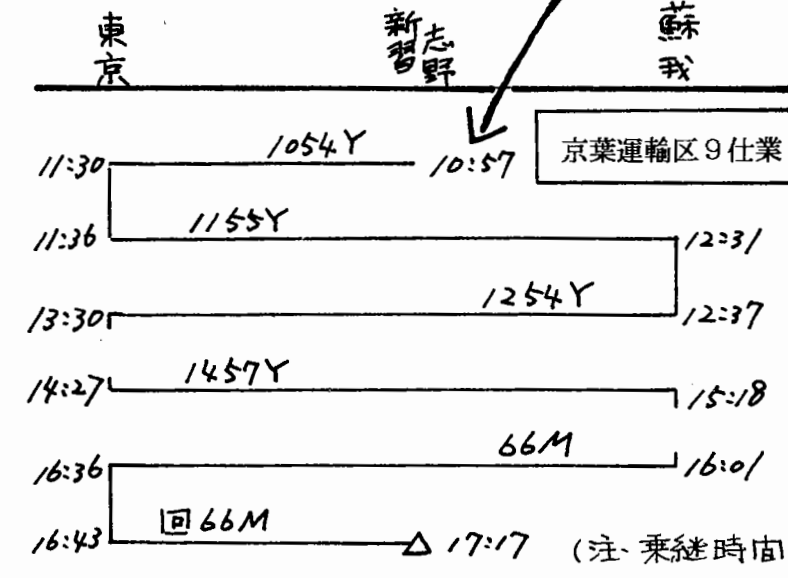
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

9.8.20 No. 3449



ここには、「ちょう密区間」に該当する仕業を例に出したが、〈表1〉にあるように、「待合わせ時間」を削るだけで労働時間が大きく減る。さらに、準備時間などの時間を削られれば、現在と同じような乗務内容で、「提案」にある「7時間10分」の枠内での仕業作成が可能になる。また「連続2時間50分」の範囲内で乗りづめとなる。たとえば習志野8仕業では919C~1162Cのような段落としてはなく連続が可能。

動乗勤務の改善
これではたまらん



	千葉142	習志野8	京葉9
乗務キロ	238・4	203・2	228・6
実乗務時間	4:24	5:15	4:40
入換時間			
出入区時間			0:05
便乗時間			
準備時間	0:55	0:55	1:15
折返し準備時間	1:45	1:33	1:10
看視時間	0:52	0:14	0:17
徒歩時間	0:10	0:10	0:20
待合わせ時間	1:02※	0:15※	0:17※
計	9:08	8:22	8:04
待合わせ時間減	8:06	8:07	7:47

	銚子運転区2組	館山運転区1組
1人1日平均		
乗務キロ	205・4	199・5
労働時間	7:39	7:40
乗務時間	4:16	4:05
乗務率	55・7%	53・4%
組・合計		
乗務キロ	4313・4	4190・2
実乗務時間	86:44	84:55
入換時間	2:25	0:53
出入区時間	0:22	0:05
便乗時間	0	2:37
準備時間	15:30↓	19:10↓
折返し準備時間	25:56↓	23:42↓
看視時間	13:58	13:47
徒歩時間	1:45↓	1:10↓
待合わせ時間	12:13※	12:41※
訓練時間	1:54※	1:54※
計	160:45	160:54
改善されるどころなる!		
待合わせ時間・ 訓練時間を差引いた		
1日平均労働時間	6:59	6:58
乗務率	61・1%	58・6%

〈表2〉では、「一般線区」に該当する仕業の組を例にした。それぞれ28日ローテーションの交番になっているが、やはり「待合わせ時間・訓練時間(表内の※印)」を差し引くと一日平均労働時間で約40分減り、逆に乗務率は上がる。この上に、準備時間など(表内の↓)を削減すると、「労働時間7時間10分」を確保するためには、いまの仕業以上に一仕業あたりの乗務が増えることになる。そして乗務率はさらにハネ上がる。このように、仕事はきつく、責任は重く、そして超勤すらなくなる。これではたまらない。

※は労働時間にならない時間。↓は削減が想定される時間。